

*AVIC-ZH990MD/ZH990/H990は、CANU-3200/3200DL/3300/3300DL/3400/3400DL/3500/3500DL/3600/3600DL/3700/3700DLにてバージョンアップした場合の動作を確認したものです。

携帯電話	携帯電話	AVIC-F-機能	F-機能	データ機能	携帯電話	携帯電話	AVIC-F-機能	F-機能	データ機能	携帯電話	携帯電話	AVIC-F-機能	F-機能	データ機能	携帯電話	携帯電話	AVIC-F-機能	F-機能	データ機能																														
会社名	機種名	対応可能	対応可能	対応可能	会社名	機種名	対応可能	対応可能	対応可能	会社名	機種名	対応可能	対応可能	対応可能	会社名	機種名	対応可能	対応可能	対応可能																														
NTT Docomo	D252		(6)		NTT Docomo	N212GV	- (1)	- (1)		NTT Docomo	L-01A		x		au by KDDI	W41CA (12)	(10)	(6)		別売ケーブル CD-H16 (2)	W41SA (12)	(10)	(6)		希望小売価格 5,250円(税込)	F505	(6)			希望小売価格 5,250円(税込)	A121K 簡単タイプS	x	x	x	希望小売価格 5,250円(税込)	W43N (12)	(10)	(6)		希望小売価格 5,250円(税込)	A130AT	(6)			希望小売価格 5,250円(税込)	A1404S	(6)		

この確認結果は、検証に使用した携帯電話に関する結果です。同様の携帯電話種別全ての結果を保証するものではありません。

記載している携帯電話種別2011年11月1日までに一定の条件下で動作を確認したものです。携帯電話種別によっては動作確認後に仕様変更が行われ、一時的な動作が不安定になる可能性があります。接続や一部機能しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

この確認結果は特定の携帯電話に対するインターフェイス部分の動作に関するものであり、通信品質、データの通信速度等は保証するものではありません。

2011年11月現在、未調査もしくは動作確認が取れていない携帯電話種別については、記載しておりませんのであらかじめご了承ください。

表中、*印の付いている携帯電話種別は、携帯電話の設定により一部正常に動作しない場合があります。

表中、x印の付いている携帯電話種別は、一部使用できない場合があります。

表中、-印の付いている携帯電話種別は、該当する機能に対応していません。

*データ通信接続可能とは、ウェブブラウザ取得/CDROM取得/TV番組表取得をはじめとしたデータ通信機能の使用が可能です。

(1) 携帯電話側で外部接続端子にハンズフリー音声出力が出力されていない場合、ハンズフリーができません。また、メモリアルの読み込みを行わない場合があります。

(2) WINをCD-H14に接続した場合はインターネット接続ができません。

(3) USBモード設定も通信モードに設定して(ただし、micro/minisDモードやメモリスティックモードでは携帯電話の接続を認識しません)

(4) 携帯電話種別の要因で、応答遅延時にスピーカから通話相手の音声が聞こえます。

(5) デュアルネットワークサービスが利用されている場合は、FOMAモードで指定してご利用ください。

(6) メモリアル番号の登録によっては読み出しできない場合があります。

(7) 携帯電話の仕様により、データ通信開始時やケーブル接続時、携帯電話操作によりUSBモードを「データ通信モード」にする必要があります。

(8) CDMA 1X WIN用ケーブルCD-H16は使用できません。

(9) 携帯電話の仕様により、メモリアル読み出しができません。

(10) ケーブル接続端子と端子の接続が不安定な場合があります。また、メモリアル番号の登録は必ず行い、電圧確認をONにするには、電圧調整が必要で、

(11) 通話時に応答遅延を発生するハンズフリー操作がうまくいかない場合があります。

(12) 携帯電話のUSB接続を「データ通信モード」に設定してください。

(13) FOMAを使用する場合、携帯電話の電源を入れたら専用ケーブルに接続しない。ハンズフリー接続とインターネット接続ができません。接続が必要な場合は、電源をオフにして再接続してください。

(14) Softbankの最新世代携帯電話(QC)は、一時的にBluetooth対応の携帯電話とは対応していません。

(15) 携帯電話を非表示した状態では、ナビ操作での接続ができません。

(16) モバイル転送後に携帯電話を正しく認識しない場合があります。

携帯電話を使用する場合、携帯電話の型番に「L」をケーブル(別売)の型番に追加してご利用ください。型番に「L」がない場合は、型番に「L」を付加してご利用ください。

*データ通信機能を行うには、携帯電話側のプロファイルを利用するか、データ通信接続ケーブル(別売)を接続する必要があります。

電話会社のプロファイルをお使いになる場合は、事業者により通信料の他に月額使用料などが別途かかる場合がありますので、事業者にご確認ください。通信ケーブル(別売)は、携帯電話を長時間充電し続ける場合にご利用ください。接続の不良となる場合があります。

携帯電話は、説明書またはOFF、ダイヤルロック、OFF、オーディオのオフ、OFF、待受アプリ、OFF、FAKモード、OFFの設定でご利用ください。

キャッチオンおよび三番通話サービスには対応していません。

*データ通信接続中に受信すると、ハンズフリー通話と通話操作ができない場合があります。

通話中にノイズが発生する場合があります。

通話中にエコーが大きい聞こえる場合があります。

一部、音質および接続品質の大きな携帯電話種別があります。接続前に必ず音質の確認、調整を行ってください。

一部、応答遅延時にノイズが発生する携帯電話種別があります。

一部、音質、通話への切り替え時などにポップアップノイズが発生する携帯電話種別があります。

